

U.S. CPSC 電子申告 (eFiling) 要件: FAQ

Q1: 新しい CPSC eFiling 要件の影響を受ける製品は何ですか？

新しい要件は、16 CFR Part 1110 の下で認証が必要な、米国 CPSC によって規制される、米国に輸入された完成品の消費者製品に適用されます。(CPSC は完成品のみを規制します)。影響を受ける製品分類の例は次のとおりですが、これに限定されません：

- 子供用製品：
 - 玩具及びゲーム
 - ベビーベッド、バシネット、ベビーカー、遊具セット
 - 子供用衣類および寝間着
 - チャイルドシート、ベビーキャリア、ハイチェア
- 家庭用品と家具：
 - 家具（例：ソファ、マットレス、ドレッサー、二段ベッド）
 - ラグ、カーペット、ウィンドウカバー
 - 携帯燃料容器およびキャンドル
- 家電製品と電気製品：
 - 電源アダプタおよび充電器
 - 携帯照明製品
 - 小型家電
 - バッテリー駆動の消費者機器
- 家庭用補修用品およびレクリエーション製品：
 - はしごと踏み台
 - スポーツ用品とレクリエーション用品
 - 屋外グリルおよび関連する消費者製品
- CPSC 規則で規制される繊維とアパレル：
 - 可燃性の布地
 - 布張り家具の材料

Q2: CPSC eFiling はどのように機能し、どのデータが提供されるべきですか？

お客様は、製品が CPSC プロダクトレジストリ に事前登録されているかどうかに応じて、2 つの eFiling 方法のいずれかを使用して、CPSC 証明書データで米国税関・国境警備局の Automated Commercial Environment (ACE) による申告をサポートする必要があります。

(解答は次のページに続く)



U.S. CPSC 電子申告 (eFiling) 要件: FAQ

方法 1：完全な PGA メッセージセット – CPSC プロダクトレジストリに事前登録されていない製品の場合、各出荷に対して 7 つの適合証明データ項目を提供する必要があります：

1. 製品識別コード（例：Global Trade Item Number）
 2. 16 CFR Part 1110 の下で認証された各 CPSC 安全規則
 3. 完成品の製造日
 4. 製造者、生産者、または組立業者の名前、住所、電話番号、メールアドレス
 5. 該当する CPSC 規則への適合性に関する最新の試験日
 6. 適合性試験施設または研究所の名前、住所、連絡先情報
 7. 試験結果の記録を保管している関係者の連絡先情報（名前、住所、電話番号、メールアドレスを含む）
- 方法 1 は、CPSC 規制製品を限られた数のみ輸入するか、同じ規制製品を繰り返し輸入しないお客様に推奨されます。

方法 2：リファレンス（簡略化）PGA メッセージセット – CPSC プロダクトレジストリに事前登録されている製品は、簡略化された申告方法が認められます。3 つのデータ項目のみが必要です：

1. 製品 ID：適合証明の対象となる製品を一意に識別するコード
 2. Certifier ID：適合証明を行う輸入者が作成する一意の識別コード
 3. Certificate Version ID：製品証明書の特定期間バージョンを一意に識別するコード
- 方法 2 は、CPSC 規制製品を定期的に米国へ輸入するお客様に推奨され、通関を円滑にします。

Q3: CPSC プロダクトレジストリとは何ですか？それは必須ですか？

CPSC プロダクトレジストリは、輸入者が製品証明書データを事前登録し、ACE で簡略化されたメッセージセットを使用する資格を得るためのオプションのオンラインシステムです。レジストリの使用はオプションですが、CPSC 規制製品を頻繁に輸入するお客様には、申告のための準備を簡略化し、CPSC が原因となる貨物の遅延リスクを減らすために推奨されます。

Q4: 自分の製品が CPSC によって規制されているかどうかをどのように判断できますか？

CPSC は、各製品に適用される CPSC 規則と必要な認証要件を顧客が判断するのを助ける **規制ロボット** と呼ばれる製品コンプライアンスツールを提供しています。コンプライアンス計画には規制ロボットの使用が推奨されます。



U.S. CPSC 電子申告 (eFiling) 要件: FAQ

Q5: 必要な CPSC データが不足している場合はどうなりますか？

必要な電子情報が出荷書類に含まれていない場合、貨物が遅延する可能性があります。お客様は、ACE への申告をサポートするために、通関時に正確な証明書情報が準備されていることを確認する責任があります。

Q6: CPSC の適合証明が免除される製品はありますか？ どうすれば自分の製品が免除に該当するか確認できますか？

CPSC の管轄下にある特定の製品は、証明の免除または執行裁量の資格を得ることがあります。これには以下が含まれます：

- 部品として輸入されたアイテム（CPSC は完成品のみを規制します）
- 修理のために輸出され、再輸入される個人使用アイテム
- 二人の個人間で送られる贈答品

製品が免除の資格を得るかどうかを確認するには、以下の対応が必要になります：

1. 輸入されたアイテムが完成した消費者製品、もしくは部品なのかを確認する
2. CPSC のオンライン規制ロボットツールを使用して、(a) 適用される CPSC 規則、(b) 認証が必要かどうか、(c) 適用される可能性のある免除を特定する
3. 製品が 16 CFR Part 1110 の下で CPSC 認証規則の対象であるかどうかを確認する

免除を主張する場合、出荷書類を更新するか、製品の意図された最終用途および適用される免除の内容を、通関に関する指示として記載する必要があります。

Q7: HTS コードが CPSC の規制対象ではあるが、私の製品に証明書が必要ない場合はどうすればよいですか？

適切な免責コード（Disclaim code A または B）を提供する必要があります。必須ではありませんが、免責コードは CPSC によるレビューをサポートし、遅延を減らす可能性があります。

- Disclaim Code A – 本製品が CPSC の規制対象外であり、他の政府機関の規制対象となる可能性がある場合に使用します。
- Disclaim Code B – 本製品が CPSC の管轄に該当する可能性はあるが、CPSC への報告が不要な場合に使用します。



U.S. CPSC 電子申告 (eFiling) 要件: FAQ

Q8: CPSC 製品登録および認証の責任者は誰ですか？

取引先が輸入業者ではない場合、CPSC への製品登録は、直接のサプライヤーまたは荷送人の責任となります。FedEx はお客様に代わって製品登録を行うことはありません。

Q9: 出荷サイクルのどの段階で CPSC データを提出すべきですか？

荷送人は、運送状の作成時にすべての必要な CPSC データ項目を提供する必要があります。データは通関するために必要です。データの提供が遅れると、通関の遅延を引き起こす可能性があります。

Q10: 各製品またはアイテムに別々の証明書が必要ですか？

各製品識別コード（例：グローバルトレードアイテム番号 (GTIN)、ユニバーサル商品コード (UPC)、SKU) には、独自の電子証明書記録が必要です。同一製品が複数個の場合は、一つの証明書でカバーされます。

Q11: サプライヤーから必要なデータをどのように入手すればよいですか？サプライヤーがデータを提供できない場合でも製品を出荷できますか？

データが不完全または不足している製品は通関されません。輸入業者ではない取引先の場合、直接のサプライヤーおよび/または荷送人が CPSC 製品登録を完了するか、出荷作成時に完全なメッセージセットを提供する責任があります。

Q12: 追加情報はどこで確認できますか？

追加情報をお探しの輸入者は、CPSC の eFiling ウェブサイトおよび以下のリンクより追加資料をご確認ください:

- [CPSC eFiling website](#)
- [CBP CPSC eFiling Implementation Guide](#)
- [CPSC Product Registry](#)
- [CPSC eFiling Product Registry User Guide](#)
- [CPSC Regulatory Robot](#)